【取付説明書】



- ※施工前に必ず、本紙及び別紙の安全上のご注意をよくお読みの上、正しく施工して下さい。
 - ・取付前にCD管を使用した電気工事が必要となります。外壁の工事の前にご依頼下さい。
 - ・施工前に必ず点灯確認を行ってから施工し、施工後は必ず点灯確認をし引き渡しを行って下さい。



本商品は12V仕様です。変圧器は付属しておりません。 100Vを直結されますとLED球が故障します。ご注意下さい。

本製品は水たまりができない(水はけのよい)場所に設置して下さい。 雨水等が入り込みますと、漏電の原因となります。

GL以下への埋め込みはおやめください。不具合の原因となります。

※施工業者様 施工が完了致しましたら、本書を施主様にお渡しください。

■ 施工上の注意事項

○ ……禁止をあらわします () ……必ず実行をあらわします

- (!) 結線部は必ず自己融着テープ等で巻いて防水・絶縁処理を行って下さい。
- (!) 他の器具とは並列でつないで下さい。 (LED球/0.68W)
- ↑ LED球は12Vに変圧してご使用下さい。
- 本品は水たまりがない(水はけの良い)場所に設置して下さい。
- 調光器・ホタルスイッチと組み合わせて使用しないで下さい。
- 器具を改造したり仕様以外の部品交換は行わないで下さい。
- → 過電圧を加えると火災の原因になります。
- → 雨水などが入り込み、漏電の原因となります。
- → 故障の原因になります
- → 火災・感電により事故につながる恐れがあります。

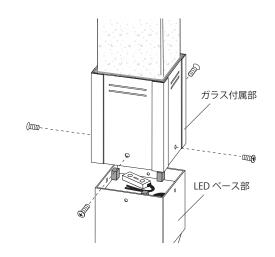
〈寸法図〉

(下面図) (平面図) 90 720

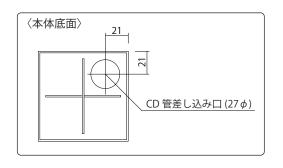
> 単位:mm ※寸法は約寸です

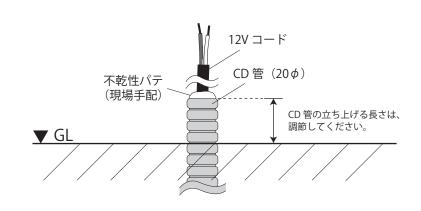
施工方法

1 ビスを外し、ガラス付属部と LED ベース部を外します。

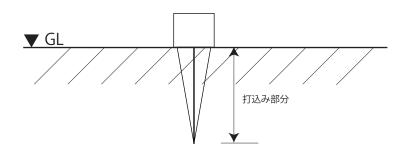


2 取付場所に CD 管を敷設します。 通線ワイヤー等を使用し、12V コードを 引き込んで下さい。 CD 管口を不乾性パテで塞ぎます。 このとき、コードの長さに余裕を 持たせて下さい。





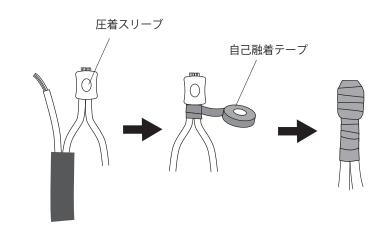
3 打込み部ををすべて地面に打込みます。 ※打込み部分が少ないと転倒しやすくなります



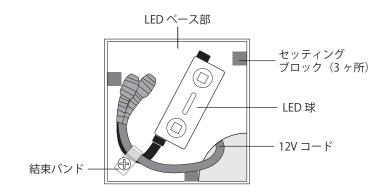
4 12V ケーブルと結線します。
LED 球から出た線と 12V コードを接続し、
圧着スリーブなどでかしめてください。
圧着箇所に、自己融着テープ等を巻きつけ、
確実に防水・絶縁処理を行ってください。

▲ ご注意 =

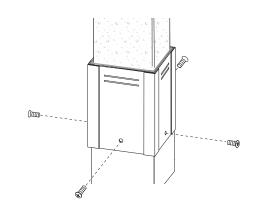
- ※12V用の変圧器を使用してください。 100 V 直結しますと L E D 球が壊れます。
- ※LED球の配線には極性があります。 点灯しない場合は極性を逆にして結線して下さい。

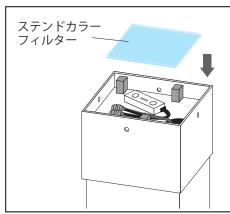


5 12V コードを結束バンドで固定し、 結線部は LED ベース内に収めて下さい。 LED 球の裏面に両面テープが貼ってありますので、 剥離紙を剥がし、LED ベースに貼り付けて ください。



- **6** ガラス付属部と LED ベース部をビスで 取り付けます。
 - ※本製品はスイッチ等の制御部材は付属しておりません。 制御部材は別途ご用意いただき、点灯確認を お願い致します。





オプション ステンドカラーフィルター 取付方法

- (1) ステンドカラーフィルターを中央に置きます。
- (2) ガラス付属部を本体に差し込み、ビス(4ヶ所)で固定して下さい。
- ※ステンドカラーフィルターを破損しないよう御注意下さい。

お手入れについて

本製品に使用しておりますステンレスは特に錆びにくい SUS304 を使用しておりますが、使用状況や、取付場所の環境によってもらい錆が発生する可能性があります。海岸沿い等の住環境での塩分、油脂、土埃中の鉄粉を含む雨水等がステンレス部に付着し、そのまま長時間放置されますと、もらい錆の原因となります。

汚れが付着した場合は、中性洗剤でお手入れし、最後は必ずきれいな水で洗い流し、乾いたやわらかい布で拭いてください。 こまめなお手入れをすることで、サビの発生を防ぐことができます。

破棄について

ご不要になった商品は、各地域のルールに従って正しく処分してください。